

別紙 1 3「地下タンク保守点検業務」

| 地下タンク内部清掃 | 漏洩検査(加圧法) |
|---|---|
| 油を抜き取り、地下タンク内に作業員が入り清掃します。 | 油を抜き取り、地下タンク及び埋設配管の漏洩検査(加圧法)をします。 |
| ① 地下タンク上部マンホール開放 ② 地下タンク内の残油(良質油)抜き取り ③ 地下タンク内に作業員が入り、スラッジ(油泥)回収 (スラッジは、別容器に回収し処理場へ運搬します。) ④ 地下タンク内部をウェス拭き仕上げ ⑤ 地下タンク上部マンホールのパッキン作成、交換 ⑥ 地下タンク上部マンホール密閉 ⑦ ②の油(良質油)を地下タンクに返油 ⑧ マンホール塗装後、作業終了 | ① 地下タンク内の残油(良質油)抜き取り ② 漏洩検査機器(窒素ガス・検査機器)設置 ③ 各配管(注入管・吸引管・通気管・送油管・戻り管)の開口部封鎖 ④ ③の封鎖部の 1 ヶ所に窒素ガス・検査機器を接続 ⑤ 窒素ガス注入 ⑥ 20kpa(キロパスカル)に加圧後、タンク容量が 10kl 以下の場合、15 分間の静置時間をおいて、その後 15 分間測定の結果圧力降下 2% 以内で合格(タンク容量が 10kl 以上の場合の検査時間は、下記参照) ⑦ 異常が見られなければ、検査終了 ⑧ 窒素ガス放出後、漏洩検査機器撤去 ⑨ 開口部封鎖ヶ所の復旧し終了 |
| ※抜き取り用のポンプ容器は、持参します。 ※サービスタンクがあれば、ボイラーは止めずに清掃します。 ※マンホールが開放できない場合、スラッジの抜き取りのみになります。 ※必要な資格 産業廃棄物収集運搬業許可証 特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証 危険物取扱主任者乙種 4 類 2 種酸欠 | ※抜き取り用のポンプ容器は、持参します。 ※サービスタンクがあれば、ボイラーは止めずに検査します。 ※異常が見つかった場合、漏洩配管の特定までします。 (特定に清掃が必要な場合、別途見積もりになります) ※必要な資格 危険物取扱主任者乙種 4 類 定期点検事業者認定証 ※10kl 以上の場合、タンク容量によって測定時間が変わります。 $\text{タンク容量} \div 10\text{kl} \times 15 \text{分(測定時間)}$ $+ 15 \text{分(静置時間)}$ |

※石下総合福祉センターは、地下タンク内に人が立ち入ることができないため、地下タンク内部清掃は実施しない。